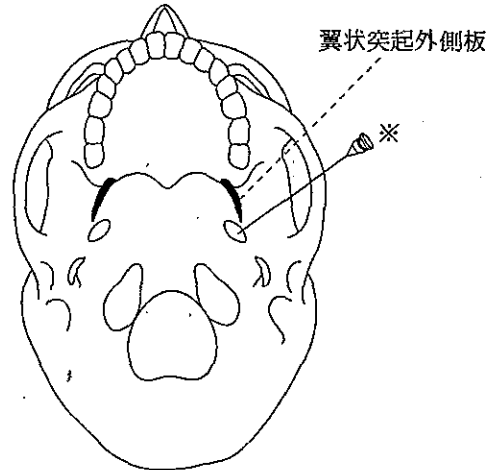


第100回歯科医師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

D問題 第55問

55 73歳の男性。下顎右側臼歯部から下唇にかけて発作性の疼痛を主訴として来院した。疼痛は会話、食事および洗顔によって誘発され、数秒から数十秒持続したという。図に示す注射方法で処置し、1年経過した現在は通常の生活を送っている。



※ 刺入点:外耳孔の約30mm前方の頬骨中点直下で下顎切痕の中央

注入した薬剤はどれか。2つ選べ。

- a エタノール
- b アシクロビル
- c プレドニゾン
- d リドカイン
- e カルバマゼピン

採点上の取扱い

採点対象から除外する。

理由

問題の状況設定に誤りがあり正解が得られないため、採点対象から除外する。